



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリー：変化をもたらす」 Rotary: Making a Difference

2017-18年度 RI会長／イアン H.S.ライズリー RI.D2590ガバナー／湯川 孝則 横浜旭RC会長／滝澤 亮

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階/〒241-0821
TEL.045-465-6702/FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(榎岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



旭区民まつりにて熊本みかん販売



熊本自転車支援



ガールスカウトとクリーン作戦

2017年10月25日 第2311回例会 VOL. 49 No. 16

- 司 会 副SAA 北澤 正浩
- 開会点鐘 会 長 滝澤 亮
- 齊 唱 それでこそロータリー
- 出席報告

会員数	32名	本日の出席数	24名
本日の出席率	92.31%	修正出席率	100%

- 本日の欠席者
佐藤 (真)、二宮 (麻)
- 他クラブ出席者
二宮 (登) (古川 RC)
- ビジター
久本 弥様
(横浜本牧 RC・地区インターアクト委員会委員長)

- ゲスト
武部 正美様 (武部動物病院院長)

■会長報告

今週は日曜日に横浜市歴史博物館で行われた神奈川県考古学会主催の神奈川県遺跡調査・研究発表会に参加し、港北区日吉本町の大谷戸南遺跡の発表をしました。

夜から月曜日の朝にかけては台風の影響で相鉄線もとまり、出勤できずに休む社員もあり、大変でした。

私事ではありますが、病気治療のため、例会を1～2回ほどおやすみをいただくこととなります。その時は田川幹事、市川会長エレクト、

宜しくお願い致します。

■幹事報告 田川 富男

1) 先日の旭区区民まつりの参加につきまして、旭区役所より、お礼のお言葉をいただきました。

2) 11月の理事会

日時 11月1日(水)午後6時半より

場所 い志井

■ガバナー補佐委嘱状



増田嘉一郎会員

■国際奉仕委員会 青木 邦弘

○外国の子供の教育支援につきまして

外国の子供が集まっていません。ぜひとも皆様のご協力をお願いします。

■インターアクト委員長 久本様より

本年度地区インターアクト委員長を務めます久本と申します。本年度のインターアクト海外研修は12月24日からRID3523(台湾・台



北)に生徒 35 名、顧問 4 名同行委員 6 名と宋さんの 46 名で実施致します。

日頃より宋さんは日本と台湾の架け橋となり、インターアクト日台交流活動や海外研修を通じて大変お世話になっています。10 月 28 日(土)のオリエンテーションでは語学研修を担当して下さい、宋さんの明るく楽しい指導のもと、参加生徒の気持ちを一つにさせていただけると思っております。引き続き応援よろしくお願ひ申し上げます。

■社会奉仕委員会 北澤 正浩
○旭ふれあい区民まつり収支経過報告書

・収入		
お米販売	700 円× 250 袋	175,000 円
募金		10,666 円
・支出		
仕入	岩沼 RC お米 500 kg	125,000 円
運搬費		返答待ち
飲食代	弁当 670 円× 27	18,090 円
飲食代	弁当 670 円× 23	15,410 円
交際費	横浜和太鼓謝礼	10,000 円
消耗品	筆記用具テープ等	2,160 円
	雑巾舞台用	1,726 円
	印刷物 五十嵐印刷	5,000 円
	計	172,386 円

* 会員皆様のご協力によりお米完売することができました。有難うございました。

■5 分間情報 大川 伸一
○医療費

どうして抗がん剤は高額なものが多いのか

化学療法に用いる主な薬剤はいわゆる抗がん剤ですが、最近さらには開発法がすすんで、分子標的薬と言われる薬が新薬の主流を占めています。がん細胞内に生じる様々な機構、例えば細胞が数を増やすための機構、

逆に細胞が死ぬための機構などのフロー図を分子レベルまで細かく分析して、特に正常細胞には存在しないか、ごく少ない生物学的作用を明らかにして、薬が効くべき作用点を決め、理論通りの科学物質であります。

薬による副作用を減らし、より焦点を絞って効果のある抗がん剤を開発生産するためには、多くのステップが必要です。まず基礎研究です。これは製薬会社に研究室や大学などの研究施設の実験室内で行われるというイメージが良いと思います。数年あるいはもっと長い時間がかかって候補が見つかったら、次に動物やがん細胞に使用してその効果を確認します。これを非臨床試験と言います。

その中から有望だと評価されたものについて人間に使用して試験を行います。これが治験といわれる臨床試験です。この臨床試験も大きく分けて 3 段階に分けられます。まず実際に少数の人に使用し適切な投与量を決める試験(フェーズ 1)。

次に比較的少ない人数の患者さんに参加してもらいある程度の有効性と安全性を確認する試験(フェーズ 2)。

そして多くの患者さんが参加して行うフェーズ 3 という試験です。原則としてフェーズ 3 の試験結果で良好な結果が得られたらそれを持って国に承認を申請して広く使用することを認可してもらう、というものです。

上記のようにこれらの始まりから終わりまでは早くても数年、長いと 20 年近く費やすことがあります。従って一つの薬が研究室レベルから、世に出るには長い年月がかかり、それ故お金もかかることとなります。

一方、薬も製品ですので、いわゆる市場規模が価格に大きく影響します。高血圧や高脂血症、あるいは糖尿病と比べると、抗がん剤は使用する市場が異なります。仮に同じ開発費がかかったとしたら、患者さんの数によって薬の値段が大きく異なるわけです。

製薬会社はこのような苦労をしながら薬を開発して世に出しても、多くの場合、数年から 10 年で特許がきれてしまいます。そしてオリジナルより安価なジェネリック製品が市場に出回るので、開発した会社は次々と新薬を世に出していかないと企業経営が成り立たな



くなります。

薬がなぜ高いのかお分かりいただけだと思います。しかし今述べた観点からだけで、この仕組みを考えていると、やがて社会全体としてはとんでもないことが起こってきます。

肺がんに用いられているオプジーボと言う薬のことをご存知でしょうか？

肺がんの一部の方にはとても良く効く薬であることが知られており、従来ならば2、3ヶ月の予後の人が効く人には、1年2年と生きることが出来るようになりました。ただこの薬は最初に悪性黒色腫というまれながんに承認されたので、薬価がとても高く設定されました。ところが悪性黒色腫だけではなく肺がんにも効くことが分かると承認後に爆発的に使用されるようになりました。しかしどの肺がんの方に本当に効くのか使用前に分らず、結局多くの肺がんの方に使用されるようになり、とてつもない治療費がかかるようになってしまいました。

政府は慌てて肺がんの認可後、わずか1年弱後に薬価を半分近くに下げたのですが、これは大変珍しいことでした。さらにオプジーボは他のいろいろながんにも有効であることが分かってきました。

日本ではがんの専門である診療科の医師はこの大きな問題に気がついておりますが、まだまだ議論は活発ではありません。また等しく医療を受けられる国民皆保険制度の国ですので、目の前に患者さんが来ると使用しないという選択肢は考えられません。そのため高価な医療品は日本では諸外国に比して発売後、短時間に爆発的に使用されています。

この重い問題は、医療者だけで解決出来るものではありません。政治家はもちろんです

が、やはり国民ひとりひとりが真剣に考えていかなければならない重大な問題だと思います。

■ニコニコBOX（会員敬称略）

久本 弥様（横浜本牧RC）／横浜旭ロータリークラブの皆様こんにちは。日頃より宋謹衣さんには日本と台湾の架け橋となっていていただき、インターアクト日台交流活動を始め海外研修を通じて大変お世話になっております。御礼申し上げます。

滝澤 亮／①久本様、ようこそお越し下さいました。②武部様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

田川 富男／①武部先生、横浜旭ロータリーによろこそいらっしやいました。本日の卓話をよろしくお願ひ致します。久本インターアクト委員長様、横浜旭ロータリによろこそ。有難うございます。

宋 謹衣／先日の台風で、皆様は大丈夫でしたでしょうか。私の会社では非常に混乱しました、一般ツアーが次から次へとキャンセルされ「今月はまた赤字かな」と心配しましたが、外国人向けの「富士山日帰りツアー」が1日5台増便となり、ホッとしました。今回の事で改めて外国人はすごいなーと思いました。

兵藤 哲夫／私の友人、武部先生をお迎えして。

安藤 公一／①武部先生、本日の卓話宜しくお願ひします。②祝！横浜DeNAベイスターズ、日本シリーズ進出。

倉本 宏昭／①武部様、お忙しい折、ありがとうございます。卓話宜しくお願ひ致します。②ベイスターズ、バンザイ！

大川 伸一／①横浜DeNAベイスターズ、日本シリーズ出場おめでとうありがとうございます。②武部様、本日はありがとうございます。卓話を楽しみにしております。

五十嵐 正／①久々のベイスターズ優勝を祝して。②武部様、お忙しいところお越し頂き有難うございます。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

新川 尚／武部様、卓話宜しくお願ひします。

市川 慎二／①武部様、本日はお忙しい中よ

うこそお越し下さいました。卓話楽しみにしております。②インターアクト委員会委員長久本様ようこそお越し下さいました。

内田 敏／①武部先生、本日の卓話楽しみです。よろしくお願ひ致します。②横浜ベイスターズCS優勝おめでとう！日本一目指して頑張ってください！

須藤 亘／本日の卓話、武部様、楽しみにしております。よろしくお願ひします。

関口 友宏／セ・クライマックスシリーズでよもやの勝利。こうなったら色気を出して日本一に。ベイスターズがんばれ！！

北澤 正浩／①武部正美様、本日はよろしくお願ひ致します。②横浜本牧RC地区インターアクト委員長久本様ようこそいらっしやいました。

本山 雄三／武部様、ようこそお越し下さいました。卓話よろしくお願ひします。

■卓話「叔父、日野原重明氏の思い出」

武部 正美様

○ご紹介 兵藤 哲夫

1940年1月24日生まれ（東京）

1964年 岐阜大学卒業

1970年 武部獣医科病院開業（磯子区）

1987年 獣医学博士学位取得

*横浜市獣医師会理事、学術会議、環境省委員等、要職を歴任。著書 監訳書、共訳書、共著多数。

私との関係

開業以来の友人です。彼の生き方思想の持ち方、すべて教わるところ大であります。本日はよろしくお願ひします。

○「患者さんのためにお役に立った喜びが、私の今日のエネルギーとなっている」



只今紹介して頂きました、獣医師の武部と申します。今日は私の母方の伯父であります、

日野原重明氏のお話を写真を見ながら思いつくままにお話ししたいと思います。

1911年（明治44年）10月4日、明治と大正の狭間に、山口県萩にて、父・日野原善輔と母・満子の6人兄弟姉妹の次男として誕生。父親は牧師をしていて、貧しい生活をしていましたようです。



1916年大正5年 日野原一家 叔父は5歳

ですが、叔父は関西学院中学部に入学し、私の母は神戸女学院、下の妹は広島女学院と全てキリスト教系の学校でした。キリスト教系の学校は、学校の先生とか牧師の子弟は授業料が無料でした。だからこのような学校に行けたのだらうと思います。

叔父は、1932（昭和7）年に京都大学に入学しましたが、結核を患い一年間休学をしております。後年この経験が医師としていろいろな意味で良い体験が出来たと言っております。一つには、患者の身体的、精神的苦痛を体験学習できたこと。また、音楽を学ぶチャンスを得られたことなどがあったそうです。

1937（昭和12年）に大学を卒業し、真下内科に入局しました。その時、2人の患者の担当医となり、一人は結核性の腹膜炎にかかった16歳の少女ので、この頃は結核に対して有効な薬の無い時代ですから、いわゆる自然治癒で、栄養のある食事をとり空気のいい所で安静を保って治っていくという病気でした。ほとんど死に直面する病気であったと聞いております。この16歳の少女が、叔父が最初に看取った人でした。少女は腹痛が酷くなり、モルヒネを使っても効かなくなり、最後にはいつもの倍を使って腹痛を軽減してあげたそうです。当然モルヒネを使いますから段々意識が無くなっていき、最終的には呼吸困難で死を迎えるわけですが、最後の会話で、叔父は「今日は日曜日。お母さんが来られるから、

頑張りなさい。」少女「先生、長い間お世話になりました。日曜日にも係わらず感謝です。今日はもう草臥れました。」少女「私はもうこれで死んでゆくような気がします。お母さんにはもう会えないと思います。お母さんには心配をかけ続けて申し訳なく思ってます。先生からお母さんに宜しくお伝えください。」叔父「あなたの病気は、またよくなります。死んでゆくことはないから、元気を出しなさい。死ぬなんてことはない。もうすぐお母さんがみえるから。」その後少女は亡くなりました。

叔父はそのことについてどうして「安心して死を迎えなさい。安心して天国に向かいなさい。お母さんには貴女の気持ちを十分に伝えてあげますよ。」と言えなかったのか？最後まで悔やんだ、臨床家として間違った方向に行ってしまったとよく語っておりました。

その後聖路加国際病院に内科医として勤務しました。その頃太平洋戦争は始まり、聖路加の名称を大東亜中央病院と変え、キリスト教の支援で出来た病院ですから、軍部からスパイなどの疑念から見張られていたようです。



上：1941年昭和16年叔父29歳右端
私、武部は右上の赤ちゃんです！
下：同年、聖路加病院内科医として赴任



ウィリアム・オスラー

William Osler (1849-1919)



カナダの医学者、内科医。

トロント大学で聖職者を目指したが、のちに自然科学に対して強い関心を抱くようになり、医学へ転向した。
マギル大学、ペンシルベニア大学、ジョンズ・ホプキンス大学、**オックスフォード大学の教授**を務め、カナダ、米国、英国の医学の発展に多大な貢献をした。**アメリカにおいて最初の内科教科書**を単独で書き、出版するなど、医学教育にも熱意を傾け、**今日の医学教育の基礎を築いた。**

終戦後、聖路加はGHQにより米国陸軍病院として接收されました。その際、米国より持ち込まれたいろいろな書物の中に、叔父が生涯の師と言っております、W. オスラー氏の著書に接することが出来ました。ウィリアム・オスラー氏は、カナダの医学者、内科医で、オックスフォード大教授を務め、今日の医学教育の基礎を築いた方です。

その後、叔父は1951（昭和26）年の米国ジョージア州のエモリー大学に留学しました。その後何もなく平穏に過ごしておりました処、1970（昭和45）年3月学会の為に羽田から福岡に向かい運悪く乗った飛行機がハイジャックされました。これがよど号ハイジャック事件です。



上：1951年昭和26年 39歳の叔父
ジョージア州アトランタの
エモリー大学にて



1970年 よど号ハイジャック事件に遭遇
叔父 59歳



上: 1999年 文化功労受賞 (88歳)
下: 2000年の叔父「葉っぱのフレディ」
のミュージカルに力を注いで!



それから美智子妃殿下とは非常に親しくさせていただいたようです。特に美智子様のご両親の最後を看取ったのは叔父でした。

2005年には文化勲章(94歳)を受章されました。今叔父の部屋に飾ってある写真ですが、その時、当時の小泉首相、森みつ子氏と談笑している処です。



叔父は、毎年新入の医師を自宅に招きパーティーをし、いろいろな話をしておりました。

これは、100歳の時の写真で、この頃俳句みたいなものに凝っておりました。



これは、2012年4月に、祖父が造った田園調布にあります玉川平安教会で叔父が牧師に変わり、一番最後に説教した時の模様です。

2017年7月18日朝方、自然に何もせず、「葉っぱのフレディ」のように天国に旅立っていきました。

■次週の卓話

11/8(水)→11日(土) 地区大会へ移動例会

週報担当 五十嵐 正

